

# ふかまのまち

第三四号 〇五年〇七月一日  
発行元 深町町内会連合会  
連絡所 六三三三八二

## 町内会連合会活動報告

### 行事の報告とお礼

町内会連合会会長 中村 純  
体育部長 幸谷 満夫

五月二十九日、深小運動場において深幼・小運動会に引き続き、午後から町民運動会を盛大に開催しました。  
壮年会、女性会、尚寿会、子ども会の皆さん、町民の皆さん、多数のご参加を頂き、太鼓踊り、親子リレー、球入れ、総合リレーなど十三種目に熱戦を繰り広げ、楽しいひとときを過ごしました。また、町内の皆さんの交流や親睦も大いに深めました。



〇市民ゲートボール大会  
六月五日・三原運動公園  
成績  
男子十九チーム参加 予選落  
女子は棄権

〇市民グランドゴルフ大会  
六月五日・三原運動公園  
成績  
☆☆迫洋子さん(下組)☆☆  
☆☆ホールインワン☆☆の快挙  
男子 二六チーム中十八位  
女子 二五チーム中十八位

五月二十九日、六月五日の両日も好天に恵まれ、町内の皆さんの多数ご参加とご協力を頂き、無事これらの行事を終えることができました。  
改めて心より厚くお礼を申し上げます。  
なお、体育役員等に次の各氏が決まりました。  
体育指導委員・綱掛正志(下組)  
▲▲

町内各種団体の代表者は次の方々です

- 町内会連合会長 高崎 純修
- 上町町内会長 高崎 賢治
- 中町町内会長 秋本 徹郎
- 下町町内会長 秋本 徹郎
- 町民協議会会長 石井 清夫
- 農協協議会会長 石井 清夫
- 水防団 幸谷 満夫
- 尚寿会 幸谷 満夫
- 女青年会 藤川 敏彦
- 壮年会 藤川 敏彦
- 子ども会 藤川 敏彦
- 深小PTA会長 林 幸一
- 深小PTA副会長 安藤 志保
- 如水館中・高校校長 東風 上清
- サンライズ大池 施設長 敬略

## 尚寿会だより

尚寿会会長 幸谷 満夫

例年の通り泥落とし旅行の日がやって来りました。六月十五日(水)会員参加者二十名、午前九時三〇分松尾峠バス停出発、各バス停にて乗車、目的地倉敷瀬戸内大橋温泉やま幸へと、一時三〇分頃着きました。



早速入浴、十一時三〇分より宴会、久しぶりに会員と話をしながら食事をして、午後一時より芝居と歌謡踊り等で久しぶりに目の保養を致しました。五時頃全員無事帰宅しました。又来年を楽しみにガンバリたいと思っております。

## 深小だより

深幼稚園教諭 寺岡 紀子

市の中心地を通りぬけ、峠を越えるころ、やさしい色の桃の花が一面に咲いた春の山里の風景が私を迎えてくれました。今年度、深幼稚園は園児数が増え、二組になりました。私は沼田東幼稚園から転勤してまいりました。いつもエプロン姿で三つ編みをしています。



今までのところと違って、小学校併設で行事も一緒にすることが多く、戸惑う毎日です。でも、この緊張感が、次第に心地よい緊張感へと変わりつつあるのは、子ども達の元気いっぱいの笑顔と、幼稚園を信頼してくださる保護者の皆さんと、大切な宝物を育てていきましようという地域の方々の暖かい支えのおかげだと思っております。  
幼稚園って大好き!と思える保育をめざしています。また、幼稚園では、子育て支援として『びよびよハウス』を開設してまいります。月一回程度幼稚園を開放して、〇歳からの子どもさんと保護者の皆様と一緒に遊んだり、交流したりしています。子育ての悩みを抱えていないで、ぜひ幼稚園へおいでください。みんなで支え合おう子育てができたらと思っております。これからはよろしくお願いたします。

## 町民会館運営委員会報告

深町町民会館 館長 秋本 賢治

先月号で町民会館管理人・兼孝光さんの電話番号を誤って掲載してしまいました。お詫びして訂正いたします。

誤電話 6415145  
正電話 6415239

サンライズ大池  
7月16日(土)  
18時~20時  
於:サンライズ大池



☆催し物  
愛明歌謡ショー外  
☆お問い合わせ先  
サンライズ大池  
松尾 (6010630)

## 深町のみなさんへ

如水館中学校 寺尾 昇  
理科担当

深町の皆様こんにちは。如水館中学校では、今年も、深町の皆様のご援助を頂いて、農業を中心とした体験学習に取り組みしています。昨今の子供たちは、農業に限らず、いろいろな面で自ら体を動かさず、体験する機会が非常に少なく、理論と現実がなかなか結びつかないと言われているのが現状です。



幸い私たちは、深町という絶好の体験学習の場と、ご援助下さる深町の皆さんのお力を得て、昨年一年間、農業と深町の伝統芸能を学習することが出来ました。そして、その活動が認められ、今年度から三年間かけて全国的に取り組まれる「理科大好きモデル地域事業」のモデル校の一つに指定されました。この指定を励みに、今年もまた、稲作をはじめ、里芋、さつまいも、トマト、キュウリ、黒大豆などの栽培と、獅子舞、太鼓踊りなどの伝統芸能の学習に取り組んでいきたいと思っております。今年も昨年同様、ご指導ご援助をよろしくお願ひ申し上げます。

## 深町各種団体七月行事予定

- 小学校・幼稚園 PTA役員会 一日
- 動物愛護教室・参観日 五日
- 集金日・七夕会 七日
- 諸雑費集金 七日
- 子ども国際教室・貯金日 八日
- 誕生会・体重測定 八日
- 廃品回収 十日
- 保健指導 十日
- 保健実習生受け入れ 十日
- びよびよハウス 十四日
- 終業式・学級懇談会 十四日
- 夏祭り 二十日
- 個人懇談会 二十日
- 水泳指導 二十日
- 水泳指導 二十日
- 水泳指導 二十日
- 水泳指導 二十日
- 水泳指導 二十日
- 水泳指導 二十日
- 如水館 (中学) 二十日
- 如水館 (高校) 二十日
- 女性会 二十日
- 親睦会 二十日
- 展望席 十八日
- 展望席 十九日
- 展望席 二十日



梅雨が明けると、梅雨明けを待ちかねたニイニイゼミ、アブラゼミ、クマゼミ、ツクツクホウシたちが、我が世の夏を謳歌するかのようになります。命に鳴きだします。やがて盆が過ぎ、日暮れともなるとヒグラシが「カナカナカナ」と、何となくもの悲しい鳴き声とともに蝉たちの短い命も夏も終わります。先日、蝉について、こんな話を聞きました。「蝉の幼虫は土中へもぐり七年間樹木の根から養分を吸って暮らし、その後樹木の根をたどって穴から地上に出て羽化し成虫となる。地上に出た頃は炎天下で土地は乾き、樹木は水分を充分に取れない状況にある。しかし、雨が降った時は、蝉が出てきたその小さな穴を通して雨水が樹木の根元深くまで流れ込み、根が雨水を吸って樹木は助かる。」  
蝉の鳴く声は高周波(約六千ヘルツ)で、この高周波(鳴き声)が微妙に樹木を振動させ、その振動による刺激で樹液が出て樹木は成長する。勿論、蝉はこの樹液を吸って数日間、懸命に一夏を生きることになる。」  
蝉と木々には、親子のようにお互いに敬いながら助け合っている姿が感じられます。蝉たちは自然界で人目につかないところで役に立ち、大きな働きをして短い命を懸命に生きています。最近、ゆとり教育が学力低下に関係しているのではないかと問題になっていますが、この夏休みには、身も心もゆとりを持って自然界に親しみ溶け込んでみれば、学力よりも、もっと大切でかけがいのない何かが見えるかもしれません。

回想 村役場の思い出

上組 幸谷 益雄

私は戦争が終わった昭和二十八年八月に、大分の第二海軍航空廠から深く帰ってきた。そして三菱へ入ったが、ススや油まみれの仕事で余りにも汚いので、十月月くらいで三菱を辞めた。昭和二年に深田村役場に入った。平岡清人さんが農業委員会の仕事をしていた。幸谷さん一緒にやってくれ」と言われて農業委員会の仕事をすることになった。



地主から農地を買収し、小作人へ売り渡す。これが農業委員会の大きな仕事だった。私は自転車で乗れるが、平垣内さんは自転車で乗るわけにいかないので一緒に自転車を押して平垣内さんと一緒に歩いて、尾道の法務局（現尾道市役所の東にあつた）へ行つた。

法務局で、小作人、地主の登記簿を調べて小作人へ農地を個々に売り渡すのが私等の仕事だった。冬は寒いので、こちらから堅炭を持って行って、法務局の火鉢に入れて暖を取っていた。岡山に国の農地事務所という役所があつて、農地の売り渡し事務が、深は木ノ庄に次いで広島県で第三位の成績で早期に完了し、この事務所から表彰され木杯をもらった。

健康について(2)

上組 石井良雄 口述  
下組 秋永良子 聞き取り

二、腹八分 食べ過ぎると、誰でも気持ちよくないでしょう。もうちょっと欲しいところをやめるのが健康の秘訣です。苗代の苗がなくなるのを代みてといいますが、それは田植の終わりという事にもなります。どの家でも田植が済むという日は、今日は代みてだと言つて、お魚を買つて少しご馳走をします。私が一〇才でいとこのBさんが二つ年上でしたがこの代みての日は、おばさんについてBさんも来て手伝つてくれました。苗を運んだり綱を持つたり、どうやら午前中で田植が終わりまりました。それで、みんなでご飯を

当時、村長は兼十郎さん、助役は西貞市さん、収入役は紙谷照夫さんで、その他役場の職員は約十名だった。役場は久山田にあつた。通勤は雨が降つても自転車で通つてたが、雨もツパも無く道路は舗装してあるわけでもないのに、雨降りの日は、道はドロドロになり、自転車で乗れなかつた。歩いて行つたときは、久山田から頼兼さんの前へ出る道を歩いて戻つてた。今はこの道は通れないのではないか。

Bさんが帰るといふので私は送つて出ました。そして別れ道のところまで来た時、Bさんは立ち止まって山の方を見ていました。が、「笹らあええのお」、よっぽど腹八分だつたのでしよ。三、四センチくらいはの葉が僅かに軽やかにさわやかに揺れて帰りました。Bさんの言つた言葉が忘れられません。



私が日赤へ入院していた時、受持ちの医師が教えて下さったのですが、食べ過ぎた時には、左半身を上にして横になつて五分じつとして行くと胃の中のもののみんな出て行くからおつしやつたので、その通りにしてみますと僅か十五分で胃は空になつたようでした。皆さんも食べ過ぎた時には是非やってみて下さい。(次号へつづく)

短歌・俳句・詩

中組 仲峠講 竹内博満

初夏三題

若草萌ゆ路に鶯鳴き競い  
生きとし生きる喜びを聞く  
田植機を掠めつ飛びて燕は  
今年も来たよと  
語り懸けるごと



山の梅収穫せんと草刈れば  
猪の潜みた穴そこかしこ  
中組 干川講 力武扶美子  
深小六年



初夏来たり  
青葉の森に 川の声  
いつの日か  
森の暗さも青々と  
のびる青葉の色に染まるる  
万緑の 日の下青葉  
かがやいて  
夏の風にもゆれず立ちぬる



テレビ「老化」を見て

元中組 坪見 博文

落合恵子さんの司会で、アメリカ、デンマーク、日本等で老人への対応が色々話された。デンマークでは大腿骨が折れても一週間で退院補助具をつかつてリハビリ、寝たきりにしない。補助具は無料、買物も送迎バスで無料、やる気を起こさせ自立させる。

深小PTAだより

深小PTA副会長 井手上 瑞江

深町の皆様、日頃より深小学校のPTA活動にご協力をいただきありがとうございます。元気がいいお子さん達です。ご迷惑をかけることもあるかと思ひますが、どうか暖かく見守り叱つてやっていただきたいと思います。



また、夏休みになりましたら、ご近所のおちこちで、朝、ラジオ体操を子ども達が行います。早起きをされる方は一緒にいかがでしょうか？ 子ども達も張り合ひが出ると思ひます。

追記、私事ですが、長男が、春の選抜高校野球大会へ出場しました。ときには、町内会より暖かい心遣いを頂き有難うございました。遅くなりましたがごの場をお借りしてお礼申し上げます。

キッズ大会の



試合結果報告

- ソフトボール 高須子ども会杯(六月十九日) ☆第三位入賞 ☆ トーナメント 深町4-1 木ノ庄西 深町1-2 高須 ○敗者復活戦(タイブレーク戦) 深町1-X-10 山波 ○三位決定戦(タイブレーク戦) 深町2-X-1 赤坂
- キックベースボール 田野浦水無月大会(六月十九日) ☆第三位入賞 ☆ 深町13-1 南小連合 深町26-1 3小坂小 深町11-22 宗郷